

品質保証研究会 第 123 回幹事会 議事録

'09 - 08 - 3

1. 日 時 '09年6月22日(月) 15:00~18:00
2. 場 所 日本原子力産業会議協会第1会議室
3. 出席者 田中(武田委任)、中村、渡邊、石川、矢作、今村(宮越委任)、荒添(石橋委任)、岡澤、奈良(三角委任) (記) (順不同敬称略)
4. 議 題 第122回幹事会議事録確認
平成21年度全体活動計画について
QASG ニュース執筆計画について
第19回通常総会について
事務局業務と幹事の役割分担について
その他
5. 配布資料 1) 品質保証研究会 第122回幹事会議事録(案) [石川]
(幹123-) 2) 品質保証研究会 平成21年度活動計画及び実績 [荒添]
3) QASGニュース 平成21年度~22年度 執筆計画及び実績 [荒添]
4) 第19回通常総会 議事録 [奈良]
5) 第19回総会に向けてのスケジュール等(実績) [奈良]
6) QASGニュース 67号の原稿案 [奈良]
7) 品質保証研究会 平成21年度 役員分担案・事務局業務分担表案 [奈良]
8) 品質保証研究会・会則 [石川]
9) 品質保証研究会・細則改定案 [石川]
10) 品質保証研究会・入会申込書(近藤満氏) [事務局]

6. 議事概要

- 6.1 資料(幹123-1)に基づき、第122回幹事会議事録(案)の内容を確認し、承認した。
 - ・6.4 総会当日の役割分担で、一部訂正(田中副会長代理担当者名、今村監事 幹事および配付資料袋詰係)を確認した。
- 6.2 資料(幹123-2 および3)に基づき、平成21年度の活動計画およびQASGニュース執筆計画について確認した。
 - ・講演会、見学会、QASGニュース纏め担当は、企画幹事を必ず入れて組み合わせることを確認した。
 - ・次回幹事会まで、各実施担当者に見学会、講演会の候補を検討してもらう事にした。また、第1Gr研究会(講演会)として、宮越幹事に欧米規制(NRC等)の状況について講演を依頼することを確認した。
- 6.3 資料(幹123-4)に基づき、通常総会議事録について確認した。副会長、会長承認後、HPに登録することを確認した。その時、第18回議事録も併せて登録することにした。
- 6.4 資料(幹123-5)に基づき、総会に向けてのスケジュール等(実績)報告を実施した。
 - ・次回総会の場所は、学士会館で行うことで検討を行うことにした。
- 6.5 資料(幹123-6)に基づき、QASGニュース 67号の原稿案を確認した。
 - ・特別講演の原稿は中村幹事、写真は総会も含め矢作監事、編集後記は渡邊監事に担当をお願いした。取纏め責任者から別途依頼を予定(2009年8月発行予定)。
- 6.6 資料(幹127-7)に基づき、平成21年度の役員役割分担と事務局業務分担について確認した。
 - ・各役員は、事務局業務の引継ぎも有り平成20年度の分担と同じにすることを確認した。また、会計担当を今村幹事、武田幹事にお願いして3名体制とする事にした。三角幹事には新たに企画を担当して貰うことにした。
 - ・事務局業務は、現事務局から電子ファイル又は紙で各担当別に順次引継ぎ、問題等があれば見直しを実施することにした。

- ・ 会員データは総務幹事、HP管理は事務局、ビジネステック、HP担当で再確認を実施することにした。
- ・ 郵便振替口座、銀行口座の登録変更は、総務担当副会長名で印鑑作成も含め実施することとした。
- ・ 会則の会長署名等の手続きについては田中副会長/渡邊監事で関村会長への説明と処置を実施することを確認した。

6.7 資料(幹 123-8 および 9)に基づき、品質保証研究会 会則、細則変更について確認した。

- ・ 会則は、総務石川幹事がHP担当に最終版を送付し、HP登録を実施する。尚、その時顧問も班目顧問に見直しを実施する。
- ・ 細則は、次回幹事会まで各担当分の再確認の上、見直しが必要なものは事務局業務移管も考慮し今年度中に時間をかけて見直しを実施していくことにした。
- ・ 今回、石川総務幹事から提案のあった細則見直しについては、以下で処置することを確認した。
総会及び幹事会規程:HP公開は、～する程度の表現に直す。
文書管理規程:文書の受発信は原則全幹事にメールを主体に実施する表現で見直す。
幹事業務分掌、会計業務細則:提案どおり。

6.8 資料(幹 123-10)に基づき、近藤満氏の入会を承認した。

6.9 今後の予定

次回幹事会 ; 8/3(月) 15 : 30 ~

以上